

障害者相談支援センターだより



福祉の仕事を知るための見学バスツアー

このバスツアーは、一宮市障害者自立支援協議会の生活支援部会の主催で、平成22年度からスタートし、毎年5月と10月に実施しています。障害福祉の現場を実際に見て、そこで働いている職員の方のお話を聞くことで、障害福祉の仕事に興味にもっていただき、就職してもらうことを目的にしています。市内にある複数の障害福祉事業所を1日で回り、通所事業所、住まい、仕事の場など、障害のある方が関わる事業所を訪問できるようになっています。今回は令和元年5月に実施したバスツアーの様子を報告します。

1. バスに乗って、スタート！



2. 森のパンビ (放課後等デイサービス)



3. グループホームゆめゆめ



4. Q&S (就労継続支援B型)



5. ふれんど (就労継続支援B型)



6. ともしー (就労継続支援A型)



7. かすみ草 (生活介護)



参加者の方からは、「正直もっと暗いイメージがあったが、みなさん(利用者さん、スタッフさん)明るく働いていた」、「学校では座学でしか学ぶことができないので、とても貴重な体験になった」等の声をいただき、実際に就職やボランティアに結びついた方もみえます。

*次回は10月24日(木)に実施予定です。詳しくは、『一宮市障害者自立支援協議会』のウェブサイトをご覧になるか、一宮市障害者基幹相談支援センター(Tel 26-2230)までお問い合わせください。